



たつき新聞

第257号
令和5年
1月1日発行



院長の自由帳

菅田 宗樹

明けましておめでとうございます。

昨年は様々な意味で厳しい年となりました。今年こそは様々な意味で良い年にしていきたいと思えます。

毎年恒例となりました昨年のマニフェスト評価と今年のマニフェストを掲げたいと思えます。

昨年の評価

1 人員の充足

評価△・・・前半は退職者が続き、厳しい状況もあったが、後半はほぼ充足しつつもコロナ禍で体制は厳しい状況であった。

2 職員待遇の向上

評価◎・・・コロナ禍で厳しい状況もあったが、賞与などで待遇向上した。

3 地域資源の有効活用

評価×・・・コロナ禍で地域との連携が難しく、全くできなかった。

4 地域活動への支援・参加

評価△・・・法人全体では取り組めていないが、訪問リハビリが活躍している。

5 法人内人事考課制度の充実

評価×・・・少しずつ動いてはいるが、まだまだ道半ば。

6 安定体制の確立

評価×・・・「樹楽しらすぎ診療所」との連携が出来ず、不安定な状況が続いた。

7 患者さん・利用者さんのケアの充実

評価○・・・在宅診療や入居者さんなどへの取り組みや充実を図り、病歴などをまとめ始めている。

8 温かい環境づくり

評価○・・・評価が難しい内容ではあるが、年後半は少し余裕が出来、整いつつあるかと思われる。

今年の目標

- 1 コロナ禍で継続できる感染対策作り
- 2 法人内のコミュニケーション向上
- 3 法人内外システムの充実
- 4 地域奉仕活動の充実
- 5 安心して働ける職場創り
- 6 利用者が楽しく生活できる取り組み
- 7 BCP（事業継続計画）の充実
- 8 地域包括ケアシステムの発展

昨年は分院が独立し、様々なバタバタしてしまい、思うような取り組みが出来なかつた1年でした。ですがこれをプラスに捉え、スリム化した状態で、今年はしっかりと取り組みを前進させたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願い致します。



訪問リハビリテーション

けん玉の話

けん玉は物忘れ予防、体力維持に良いと言われています。物忘れや体力低下を総称したフレイル予防には、早歩き程度の運動を1日15分行うと良いと言われています。けん玉は、それと同等の運動負荷が得られます。しかも、けん玉は、呉市で発案されて廿日市で広まったというルーツがあります。

実は、けん玉が生まれたのは、約103年前の呉市なんです。

私は、「遊びながら楽しく健康になれる」というテーマを持ちながら第2土曜日13時半から川尻安浦地域包括支援センターでけん玉体操と教室を行っています。無料ですので、是非一度でも足を運んでみてください。できないことに自信をなくすよりも、「いつまでも笑顔で元気に」そんな町が実現できれば良いなと思っています。

理学療法士 吉田 康兵

院長の一言と

名【迷】言

【BCP】事業継続計画

災害などの損害を最小限にとどめつつ、事業の継続あるいは早期復旧を可能とするための方法、手段を取り決めておくことです。たつき会はこうした取り組みに地域への貢献も盛り込んでいくように準備して行きます。

医療法人社団たつき会 菅田 宗樹

デイサービスセンター つばき

11月 ☆ つばきオリンピック



恒例となりました「つばきオリンピック」を今年も開催しました。今回はお一人30回ずつ足踏みをし、次の方へとタスキを繋ぐ「リレー」で、曜日対抗戦をしていただきました。「頑張っ〜!!」はやく、はやく、あと少し!!と、普段にも増して応援に熱が入ります。今年は金曜日チームが圧倒的な速さで優勝!!優勝チームにはプリンアラモードを授与させていただきました。皆さんのこのパワーなら、これから訪れる冬の寒さにも負けず、元気に乗り切っていけるように感じました。

院内情報

1〜2月は一年で最も空気が乾燥する時期です。気温が低くなると空気中に含むことのできる水分量が少なくなるためです。室内は暖房で暖めることができますが、暖房は空気を直接暖めるため空気中の水分は増えずに室温だけが上昇します。その結果、相対的な湿度は低下して乾燥を引き起こしてしまいます。湿度の低下はインフルエンザウイルスの活性化、肌や喉のトラブルにもつながります。湿度は20度前後、湿度は40〜60%に保ち、快適な生活を過ごしましょう。



11/27日



グループホーム あかね
 天気が良かったので、午後から近所へ散歩に出掛けました。少し風が冷たかったようですが、清々しい晩秋を感じて頂きました。



野呂山ドライブ&外食ツアー

介護付き有料老人ホーム つつじ

秋の野呂山へドライブに行きました。天候に恵まれた空の下、秋らしく赤や黄色に染まった木々の間を車で走り、時折見える海に感嘆の声が上がり“往復の道のり”と“山頂のロッジでの美味しい食事”で、最高の外食ドライブとなりました。



11月はお誕生日の方が4名いらっしゃいます。1名はあかねで最高齢97歳を迎えられました。皆さんに誕生日カードをお渡ししてお祝いしました。これからも元気に過ごされることを職員一同願っています。

DGT(夢の実現)活動



つつじでは入居者さんのご希望をお聞きしながら、様々な活動を行っています。今月はご自宅へ外出された入居者さん、買い物を楽しまれた入居者さんをご紹介いたします！



今年のすみれ農園は豊作で収穫したホクホクのさつまいもを使って『きゃあ餅』を作りました。「きゃあ」とは丹後地方の方言で「こねる、練る」という意味です。皆さん、キャーキャーと楽しくこねてとっても美味しい『きゃあ餅』が出来上がりました。



天候がよかったので、すみれ農園で採れたさつまいもを使って外で焼き芋パーティーをしました。皆さん、パクパクと美味しくおいかわりもしながら喜んで食べられていました。

デイサービスセンター すみれ

ケアマネ通信 さつきの部屋

明けましておめでとうございます。今回は私の母を紹介いたします。母は77歳でまだ元気です。2年前に父親が突然他界しました。死去の前日に家に寄ろうかと想いながらも、「まあ、いいか」と家に寄らなかったことをずっと後悔し、せめて母親の時は後悔しない関わりを持ちたいと思い、妻と子どもたちの承諾を得て、週1回実家に帰っています。職場から実家に戻ると、母はお風呂を沸かし、晩御飯(ビールは2本まで)・翌朝の御飯、お昼の弁当も作ってくれます。この時だけは子どもに戻ります。前までは母の愚痴がうるさかったのが、今は愛おしく感じます。出来るだけテレビは見ずに、ラジオと母の声を聞きながら、晩御飯を食べます。母は特に趣味はなく、人との交流も好きではないので、旅行には行かない。

ラジオを聴きながら家事をするのが好きな人です。週に1回、息子のために尽くす事が一番の楽しみでやりがいがあるとのこと。介護が必要になって息子が実家に来るのではなく、自分が元気なうちに子どもの面倒をしたいと思います。出来るだけ今、行くようにしています。私は楽をさせてもらっているが、母からしたらやりがいを感じている。大抵泊まった翌日は仕事なので、朝、出掛ける時は駐車場まで見送ってくれます。昔なら恥ずかしさから拒否をしていたが、これも母がしたいことなら良いかと思っています。車のミラーを覗き込むと、車が見えなくなるまで離れようとはしない母。来週も元気で居てくれることを願い、車を走らせませす。(文責：渡邊)

居宅介護支援事業所 さつき
 電話0823-36-6661(直通)
 担当:中川、渡邊、竹内、笠崎、坂根

1月の行事予定	デイサービスセンター つばき		デイサービスセンター すみれ		グループホーム あかね	介護付き有料老人ホーム つつじ	
	4日(水)	初詣	21日(土)	お楽しみ弁当		10日(火)	新年会
	13日(金)	ビンゴゲーム	26日(木)	握り寿司の日	2日(月) 新年行事		
	16日(月)	手作りおやつ					未定

1月以降の予定については、新型コロナウイルス感染症の状況により変更することがあります。

医療法人社団 たつき会
菅田医院
 〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1
 TEL(0823)87-2529
 FAX(0823)87-5993

医療法人社団 たつき会 菅田医院
デイサービスセンターつばき
 〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10
 TEL(0823)87-0108
 FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院
ケアビレッジたつき
 介護付き有料老人ホームつつじ グループホームあかね
 デイサービスセンターすみれ 居宅介護支援事業所さつき
 〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20
 TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077

医療法人社団 たつき会 菅田医院 E-mail:info@tatukikai.jp ホームページ▶http://tatukikai.jp
職員募集 川尻・安浦の冬の名産品を堪能しながら私たちと一緒に働きませんか? TEL87-2529までご連絡お待ちしております